



# こんにちは 加藤ひろし です

第55号

私の活動地域  
晴海・勝どき・豊海町  
築地・浜離宮庭園

<らしゃ区政のご相談  
お気軽にお電話ください  
3551-6820 (事務所)  
3533-0583 (自宅)

日本共産党中央区議会議員 私のブログもご覧ください『こんにちは加藤ひろしです』で検索!

## 広島と長崎への原爆投下から69年 世界にはいまなお1万6千発を超える核兵器が存在

原水爆禁止2014年世界大会・広島開  
会総会が4日、広島市で開かれました。海  
外代表を含め6500人が参加。2015  
年4月ニューヨークで取り組まれる核不拡  
散条約(NPT)再検討会議を、核兵器廃  
絶を実現する決定的な転機とするために核  
兵器全面禁止の大波をつくりだそうと決意  
を語り合いました。大会には、党議員団を  
代表して小栗智恵子議員団団長が参加しま  
した。

### 核兵器は、人類の生存への脅威

アメリカが1945年8月6日に広島、  
9日に長崎に原子爆弾を投下してから69年  
になります。この年のうちに広島で約14万  
人、長崎で約7万4千人の命が奪われまし  
た。奇跡的に助かった被爆者もその後、原  
爆症で苦しみに耐え続けています。

日本は被爆国として、また憲法9条を持  
つ国として、核兵器のない平和な世界をめ  
ざす先頭に立つべきです。ところが、日米  
軍事同盟のもとで、アメリカの「核の傘」  
に依存し、集団的自衛権の行使をめざすな  
ど、憲法をじゅうりんして「海外で戦争す  
る国」への動きを急速に強めています。そ  
れは、近隣諸国との緊張を高め、国際的な  
信頼を掘り崩し、結果として日本を含む北  
東アジアの平和と安定を脅かすなにもので  
もありません。

### 核兵器廃絶は、 いまや世界の圧倒的な世論です

核兵器全面禁止・廃絶は、世界の揺るぎ

ない流れとなり、圧倒的多数の国が核兵器禁  
止条約の交渉を求めて行動しています。紛争  
や緊張が続く、より安全な世界と平和のため  
にも核兵器廃絶は緊急の課題です。8か月後  
に迫ったNPT再検討会議は、核兵器禁止条  
約が最大の焦点です。核兵器使用と人道とは  
相いれないという、誰にも反論できない世論  
の広がりを核保有国も核兵器依存国も無視で  
きません。しかし日本政府は非人道性を強調  
しつつも、核兵器使用を正当化しました。被  
爆国にあるまじき重大な誤りです。

### 「核兵器のない平和で公正な世界」の 実現に向けて

私(加藤博司)は、軍事費削減、生活と雇  
用の改善、福祉の向上、自由と民主主義、人  
権の擁護、地球環境の保護や社会的不正義の  
解決などをもとめるすべての人々と手をたず  
さえ、  
「核兵器  
のない平  
和で公正  
な世界」  
への广大  
な共同と  
連帯をつ  
くりだし  
ていくた  
めに力を  
尽くして  
いきます。



フィナーレで合唱する原水爆禁止2014年世  
界大会・広島の参加者たち=6日  
しんぶん赤旗8月7日号より

## 築地市場移転反対・現在地で再整備を

日本共産党区議団ニュース

2014年8月上旬号 中央区築地1-1-1  
電話3546-5563, FAX3546-9570





各地の運動を交流した原水爆禁止2014年世界大会・広島に参加者たち＝6日、広島市中区

原水爆禁止2014年世界大会・広島閉会総会で6日、採択された決議「広島からのよびかけ」の全文は、次の通りです。

アメリカによる広島、  
長崎への原爆投下から69年を、核兵器廃絶実現がたちました。

被爆70年であり、核不拡散条約(NPT)再検

へとすべての国、とりわけ核保有国をつきうごかすために、いまこそ草の根から広大な世論と運動をつくりあげましょう。

核兵器禁止条約を求め、抗をうちやぶって、「核力」にしがみついた、安倍政権は、アメリカの核保有国は、「核抑止力」にしがみついた、条約交渉の開始に抵抗して

第3回「核兵器の人道的影響に関する国際会議」(12月8、9日)などを節目に、草の根からの行動を展開し、国際共同行動を成功させましょう。

被爆70年を前に、すべ

## 原水爆禁止2014年世界大会・広島決議

# 広島からのよびかけ

います。

き、核兵器の使用さえ容

せましよう。

これに対して、核兵器

認しています。日米軍事

日本政府に、非核三原則の厳守、「核の傘」から

の残虐性・非人道性を告

同盟の「抑止力」強化を

若い世代とともに、被爆者とともに、いまこそ

発し、その廃絶をもとめ

口実に、集団的自衛権行

「核兵器のない平和な世

る政府の共同声明が、1

使を容認し、「海外で戦

禁止条約締結の先頭に立

25カ国へと急速に広が

争することは、ヒロシマ・

「核兵器のない平和な世

っています。残虐で非人

することは、ヒロシマ・

う。集団的自衛権行使容

道的な核兵器を「抑止

ナカサキをくり返さない

認の閣議決定の撤回を求

力」として保持すること

不戦の決意がこめられた

め、憲法9条を守り活

には、一片の道理も道義

憲法9条を踏みこじらな

2014年8月6日

もありません。人類と核

のです。

原水爆禁止2014年世